

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー



2019-2020年度

会長:服部 滋 幹事:黒田史郎 クラブ会報委員長:足立吉正

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2019 August 21

■ 2019~2020 年度方針
「つなぎ、つながる」
— 令和の和合クラブをみんなで考える —

NO.7

例会報告

●第2277回例会 令和元年8月21日(水) 晴

●8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 89 名中 (82) 出席64名

出席率78.05% 修正出席率77.11%
(8月7日分)

ニコボックス

「本日は卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。気合入ってます。」 高田朋太郎君

「10月12日(土)名古屋港ガーデンふ頭に於いて名港水上芸術花火5周年記念特別大会を開催いたします。名古屋港環境保全チャリティイベントとして、又、秋の風物詩として定着してまいりました。音楽と花火のマリユアージュGreat Sky Artご家族で、彼女と2人でご来場いただければ大変嬉しいですよ。」 二村伝治君

「加藤先生おかげで元気になりました。名医だけどつめたくしないで下さい。」 上野山 進君
「明日テレビ愛知「カンブリヤ宮殿」にて私達のグループの取組が放送されます。私も少しだけ映る予定ですのでよろしければご覧ください。」

山原茂光君

「山村さんに本日の51才の誕生日をお祝いして頂きました。明日は山村さんの誕生日です。山村さん49才おめでとうございます!ひでき感激~♪」

山本秀樹君

本日のニコボックス	5件	16,000円
累 計	46件	380,544円

黒田史郎幹事報告

▽当クラブ行事予定

・8月28日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・9月25日(水) ガバナー補佐訪問日です。

※例会終了後、ガバナー補佐を交えて、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長、新入会員のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

※本日、クラブアッセンブリーのご案内を、配布しております。

※地区大会に出席義務者以外で出席ご希望の方は、名古屋和合RC事務局まで、お申し出ください。

※本日、名古屋和合ロータリークラブのホームページのIDとパスワードを配布しております。

服部 滋会長挨拶

8月8日に行われた地区事業についての報告です。マーク・マローニーRI会長ご夫妻が来名され、財団セミナーにてあいさつをされました。夜の歓迎晩餐会と、翌日の名古屋北クラブの例会にもご出席ということで、東名古屋分区の付き合いということ

もあり、黒田幹事と出席してまいりました。

財団セミナーは、いつものように、いかに寄付金を集めるかと、それを地区補助金、グローバル補助金として活用して、クラブとして奉仕事業をやってくださいというお話しが中心でした。今回、新鮮だったのは、福田さんが委員長をされているV T T(職業研修チーム)について、過去6年の間に3回参加された名古屋市立大学医学部の竹山名誉教授が、スライドを使った具体的な事業内容の説明をされたことでした。また、これまでは医療・保健の研修でしたが、今年は初めて農業研修となり、タイでシャインマスカット栽培の研修を行っているようです。

R I 会長ご夫妻の印象は、お二人とも中背小太りのため、ゆるキャラのような印象で、お茶目で明るい感じでした。今回の来日は、私的な旅行ということで、八戸、福島浪江、名古屋と巡られたようです。2004年の大阪での国際大会に始まり8回目の来日で、名古屋へは3回目ということでした。しかし、今回なぜ名古屋訪問だったのかという訳は、20年ぐらい前にホームステイでご夫妻で受け入れた方が豊明の方で、その後病気で亡くなられたので、お墓参りにいらっしやったということと、子供さんが名古屋でホームステイをしたことがあったという縁のようです。

卓 話

グローバル補助金事業報告

会員 高 田 朋太郎 国際奉仕委員長



7月19日から22日までの4日間、福田さん、久保さんとフィリピンへ行ってきました。今回の目的は、「性的虐待を受けた少女たちの保護施設」の訪問でした。前年度から和合ロータリークラブも支援をしているグローバル補助金を使ったプロ

ジェクトです。

この施設、Mariat hillsでは、250名を超す6歳から22歳までの女の子が共同生活をしています。

彼女たちは、保護され、この施設で立ち直るため

のリハビリテーションを受けています。レイプ、(親の強制による)売春、サイバーセックス(ネット上の猥褻行為)などの被害者です。妊娠させられてしまった女性はこの施設で出産します。多くの場合、数年間ここで生活することになります。

被害者たちは特に精神面で苦しみます。「自分が悪い」「自分は汚れてしまった」「夢も希望もない」という苦しみです。自殺を試みる子もいます。多くの場合、加害者は家族や親せきだったりするので、リハビリが終わっても帰る家はありません。仮に親元に帰っても、貧困や家族関係の崩壊のため学業を続けることは不可能です。そのため被害者たちには自ら自立するという選択しかありません。

今回の支援により、ハウスキーピングと調理の訓練施設を整備し、TESDA(技術教育技能開発庁)の管理下にある組織)の研修内容に沿ってトレーニングし、承認をもらいます。

美容師、裁縫、コンピュータの訓練施設を整備したいそうです。そしていずれは收容保護されている女の子たちを4年制の大学に進学させてあげたいという構想を現地ロータリアンは持っています。現在抱えている問題は、①施設内にある学校(小学校から高校まで)の教材不足 ②蚊よけの網戸がない ③すべてのトイレを補修する必要がある(劣悪な衛生環境) ④新しい遊び場(運動場)がないなどです。

当施設はじめフィリピン内の同様の施設ではまだまだやる事がたくさんあります。来年の1月には再度訪問し、支援を継続したいと思っております。皆さま、引き続きのご支援よろしく願いいたします。

例会	月日	今後の予定
第2278回	8. 28	国際ロータリー第2760地区 会員増強委員会 古橋エツ子委員 (尾張旭RC)「会員増強・新クラブ 結成推進月間に因んで」
第2279回	9. 4	国際ロータリー第2760地区 公共イメージ向上委員会 山口 眞委員長(名古屋中RC)
第2280回	9. 11	クラブフォーラム

○このウィクリーは再生紙を使用しております。